「SS研、発信します！」 第2弾

集え福岡へ、そして福岡から発信へ。

SS研から情報発信する**「SS研、発信します！」**第2弾は、ISIT（九州先端科学技術研究所）にお邪魔していろいろとお話しをうかがいました。

この福岡という所は国内でもトップクラスの「研究に適した地域」だと思っています。

今、いろいろな分野の研究施設が集まりつつあり、また、生活の環境も大変充実していますので、研究者が落ち着いて研究に集中できるんだと思います。

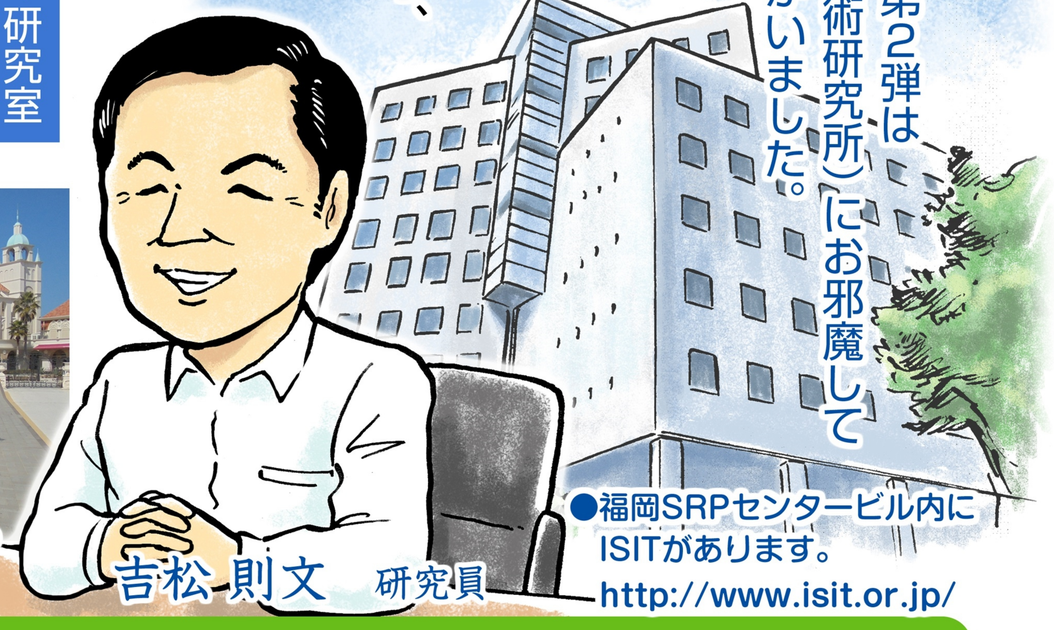
●ISITの取り組み

- システムアーキテクチャ研究室
- 情報セキュリティ研究室
- 生活支援情報技術研究室
- ナノテク研究室
- 有機光デバイス研究室

現在ISITでは、この5つの研究の柱があり、専任の研究員が研究しています。情報系ではクラウドサービスを利用して、教育や地域の産業の活性化に貢献しています。「福岡らしいところ」をプラスして、発信する場を提供したいですね。

●福岡はこんな位置にあります。
どうです！アジアの大都市に発信するにはピッタリでしょ！

●こんな場所が「オフィスから歩いてすぐ！」ですから。


吉松 則文 研究員

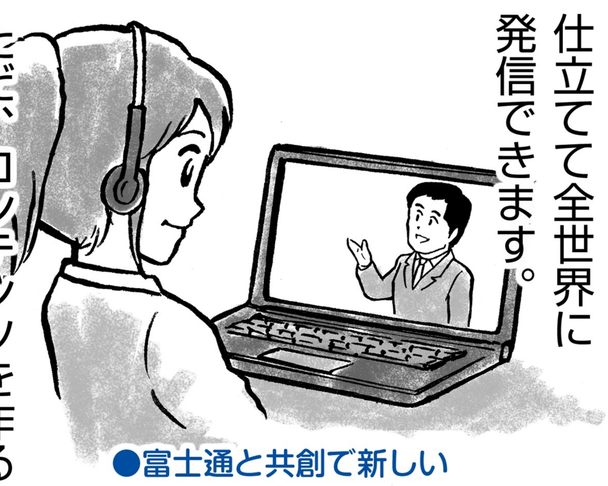
●福岡SRPセンタービル内にISITがあります。
http://www.isit.or.jp/

新しい「MOOC」への取組みについて教えてください

MOOCはクラウドを利用した、いま注目されている教育の形です。大学で行われている講義を、分かり易いコンテンツに仕立てて全世界に発信できます。

ただ、コンテンツを作る手間やコンテンツの修正に課題があり、もっと「簡単にコンテンツが作れるツール」の開発が行われています。

●アバターがいろいろな動きをして説明してくれます。
日本語も英語も読み上げてくれます。


●富士通と共創で新しいMOOCプラットフォーム「Fisdom」をリリースしました。

若き研究者にお話しをうかがいました

（柴村）
私はスパコンでのパケットベーシングによる通信を中心に研究しています。EXAスパコンに向けた研究開発にも利用出来ます。

（アントワン）
私はフランスから来て9年目です。スパコンのプロセッサからコンパイラまで扱っています。また企業と連携してデータ処理の研究も進めています。
ここには非常に優秀な人が集まっていますので、外国からもどんどん人が来て研究が進むといいと思います。

最後は村上先生に語ってもらいました！

私は未来の研究者を育てるために新しい組織作りを開始しました。産官学をまとめて新たな発信が出来るようにしたいと考えてます。
ただ、私自身がリーダーになろうと思ったことは一度もなくて、賛同してくれた仲間とプロジェクトを組んで世界に向けたムーブメントを生み出していければいいかなと思ってます。

●いつもお忙しい村上先生は、今回もお昼のおにぎりを食べながらの取材でした。
ご協力ありがとうございました！

アントワン トルヴェ 研究員

柴村 英智 研究員

●「SS研、発信します！」は、SS研会員の方々の要望により訪問取材させていただきます！
事務局まで連絡ください！